

## マヌカハニーの食中毒菌での効果実証

コサナ

㈱コサナ（東京都中央区、☎03-5643-1537）では、昨年より展開を開始した機能性ハチミツ、マヌカハニーが有名百貨店や輸入食品店などで順調に導入され始めた。同社では今後、製品の供給元であるニュージーランドのマヌカヘルズ社が研究機関と提携し進めている各種エビデンスを発信しながら、マヌカハニーの新たな機能性を訴求していく。最近ではワイカト大学教授のピーター・モラン氏が国際的な学術雑誌「Eur J Clin Microbiol」に発表したカンピロバクター菌に対する知見を翻訳。提案時の資料として活用する。

この菌によるカンピロバクター食中毒は、古くからウシやヒツジなどの家畜で流産や腸炎を起こす菌として注目されていたが、1970年代に入りヒトにも腸炎を起こすことが判明。1982年には食品衛生

法で厚生省に報告する食中毒事件票の「病因物質の種別」の中に加えられ、食中毒起因菌として指定されている。

実験では、ヒトに腸炎を起こす菌種とされるカンピロバクター・ジェジュニとカンピロバクター・コリに対する抗菌作用を通常のはちみつと比較してin vitroで行った。「ジェジュニ菌21種類、コリ菌8種類などに対する抗菌効果が、どの程度の濃度で可能かを実験したものの、微量希釈法を使用しマヌカはちみつの各菌の最小発育阻止濃度（MIC）を調べた。結果、通常のはちみつの4分の1程度の濃度で菌株を死滅させることが明らかになった」という。「動物や人体の腸での有効濃度は未知だが、マヌカハニーの抗菌力の高さが実証された。今後動物実験などで腸内での効果を確認したい」とする。

### コサナ

#### 骨密度改善サプリを展開

㈱コサナ（東京都中央区）は、骨密度改善サプリ『ナノサプリ シクロカプセル化CoQ10』&『ナノサポート コラカル』（1ヵ月分・1万500円）を新発売した。

商品は関連会社のシクロケムが提携クリニックと共同で行った骨密度改善のための臨床試験結果を生かしたもので、試験

18面へ続く▶

### ZOOM UP 注目の骨サポート素材

▶ 17面より続く

では通常では改善しにくいとされる骨密度の低い高齢者にカルシウム製剤と包接化CoQ10配合サプリメントを併用摂取してもらった。摂取3ヵ月後くらいまでは低下することもあったが、その後は上昇に転じ、6ヵ月後には全員が同年齢の平均値まで改善されるというデータが得られた。

商品は、同社の既存のCoQ10商品『ナノサプリ シクロカプセル化CoQ10』に、新商品『ナノサポート コラカル』をセットにしたもの。『ナノサプリ シクロカプセル化CoQ10』は包接化CoQ10にビタミンB群やC、イソフラボンを配合したロングセラー商品。『ナノサポート コラカル』はカルシウムとマグネシウムの比率が2対1に近いサンゴカルシウムに、骨の形成を助けるビタミンD、コラーゲンペプチドを配合している。「双方を併用摂取することで短期間の骨密度改善が期待できる。骨折が原因で、その後寝たきりの生活を余儀なくされる高齢者は多く、骨密度の改善によりQOLを高めることができれば、予防医学としてのサプリメントの活躍の場がさらに広がる」という。当面は通販で展開、逐次展開チャンネルを広げていく。